



# 美の皇室の

The Beauty of the Imperial Household in  
Connection with Hiroshima  
The Masterpieces of the Museum of  
the Imperial Collections,  
Sannomaru Shōzōkan

# と広島

宮内庁

三の丸尚蔵館の

名品から



期間限定  
伊藤若冲  
《旭日鳳凰図》は  
9/16~10/10  
のみ展示

2022年  
9月16日(金)  
10月30日(日)

前期：9月16日(金)~10月10日(月)祝  
後期：10月12日(水)~10月30日(日)  
会期中、大幅な展示替えあり。

休館日：祝日除く月曜日、10月11日(火)  
開館時間：9時~17時(金曜日は19時まで開館)  
●入場は開館の30分前まで。●9月16日は10時開場  
●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、  
開館情報等に変更が生じる場合がございます。  
最新情報は広島県立美術館(電話・HP・SNS)まで  
主催：広島県立美術館、広島テレビ、イヌミテック、宮内庁  
後援：中国放送、広島ホームテレビ、テレビ新広島、  
広島エフエム放送、FMちゅービー76.6MHz、  
エフエムかぐやま、尾道エフエム放送、  
FMはついちゅー76.1MHz、FM東広島89.7MHz  
協賛：大和証券、広島県信用組合、一般財団法人ケンシン 地域振興財団  
特別協力：文化庁、紡ぐプロジェクト、読売新聞社  
助成：令和4年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業

上：上川合玉堂(昭和庚辰 悠紀地方風俗歌屏風)(右美) 昭和3年(1928)【後期】  
左下：伊藤若冲(旭日鳳凰図)(部分) 江戸時代 宝暦5年(1755)【前期】

広島県立美術館  
Hiroshima Prefectural Art Museum



# 美と広島 皇室の

The Beauty of the Imperial Household in  
Connection with Hiroshima  
The Masterpieces of the Museum of  
the Imperial Collections,  
Sannomaru Shōzōkan



《ボンボニエール》各種  
昭和期 【通期展示】

宮内庁  
三の丸尚蔵館の  
名品から

本展では、宮内庁三の丸尚蔵館所蔵の名品から、昭和の大礼を彩った屏風や各種の御慶事で記念品として作られた愛らしいボンボニエールをはじめ、江戸時代の絵師として人気の高い伊藤若冲の作品、平清盛・重盛親子にまつわる作品や広島藩主浅野家伝来の作品、そして児玉希望、六角紫水、清水南山、平山郁夫といった近現代の出身作家らによる作品などを紹介いたします。また、広島県立美術館からも本展に関連する所蔵品を加えて、約80点（展示替え含む）により皇室と広島をつなぐ美の世界をご覧いただきます。

「宮内庁三の丸尚蔵館」皇室に代々受け継がれた絵画・書・工芸品などの美術品類が平成元年6月、皇室より国に寄贈されたことを契機として、これら美術品を環境の整った施設で大切に保存・管理するとともに、調査・研究を行い、併せて一般にも展示公開することを目的として、平成5年11月に皇居東御苑内に開館しました。現在は新施設建設工事のため休館していますが、その間、より多くの方々に皇室と日本文化に親しんでいただくため、三の丸尚蔵館の収蔵品を紹介する展覧会を全国各地で開催しています。

昭和の大礼を彩った屏風  
【前期・後期で場面替え】



川合玉堂《昭和度 悠紀地方風俗歌屏風》(左隻) 昭和3年(1928) 【前期】

広島滞在中の  
明治天皇も  
ご覧になった絵巻  
【前期・後期で場面替え】



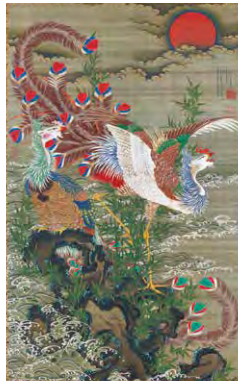
岩佐又兵衛《をくり(小栗判官絵巻)》巻十(部分) 江戸時代(17世紀) 【後期】

平清盛親子らの  
肖像を見比べ  
られる絵巻  
【前期・後期で場面替え】



豪信《天子摂関御影(大臣巻)》(部分) 鎌倉～南北朝時代(14世紀) 【後期】

緻密な描写を極めた  
花鳥画の名品【前期に展示】



伊藤若冲《旭日鳳凰図》 宝暦5年(1755)

みどころ5  
広島県出身の紫水らによって、  
大正の立太子礼の記念として  
製作された調度【後期に展示】



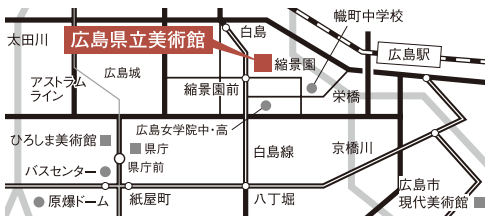
六角紫水ほか《蓬萊雲鶴時絵書棚》 大正6年(1917)

※掲載作品は、すべて宮内庁三の丸尚蔵館蔵

## 県美×ひろ美 相互割引

本展の会期中、ひろしま美術館で開催中の特別展チケット(半券可)をご提示いただくと、当日料金より100円引きでご鑑賞いただけます。詳しくは各館にお問い合わせください。  
●1枚1名様限り ●その他の割引との併用はできません。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策を行っていただきます。ご理解とご協力をお願いします。発熱や、軽度であっても咳・のどの痛みなどの症状がある方は入館をご遠慮ください。  
ご協力をお願い ●正しいマスク着用 ●手指のアルコール消毒 ●咳エチケット ●会話は控えめにし、特に大声での会話は行わないでください。●人と人との接触を避けるため、できるだけ1mの距離を空けてください。来館者が多い場合は、入場制限を行う場合がございます。



**広島県立美術館**  
Hiroshima Prefectural Art Museum  
〒730-0014 広島市中区上幟町2-22 TEL.082-221-6246  
FAX.082-223-1444 https://www.hpam.jp/

**イベント**  
講演会「悠紀主基地方風俗歌屏風をめぐる」  
9月17日(土) 13時30分～15時(開場は30分前)

講師：朝賀浩(宮内庁長官官房参事官)  
会場：地階講堂 聴講無料 事前申込制(08222216246)  
共催：広島県立美術館友の会

ギャラリートーク(ワイヤレスガイド使用)  
9月23日、30日、10月21日、28日(金) 11時  
講師：当館学芸員  
会場：3階展示室 要入館券/定員10名/事前申込制(08222216246)

**インスタライブ**  
10月6日、10月13日(木) 17時  
英訳あり

子どもワークショップ「ミニ屏風に絵を描こう」&鑑賞会  
10月15日(土) 13時30分～15時30分  
講師：宮郷敦子(日本画家、当館学芸員)  
会場：地階講堂  
要実費/定員10名/小学生/事前申込制(08222216246)

**入館料**  
一般1400円、高・大学生1000円、中学生以下無料

●会期中、本展チケットのご提示(半券)により、当日料金より200円引き  
●前売20名以上の団体料金は、当日料金より2000円引き  
●前売券は、広島県立美術館 セブンチケット(セブンコード:0966117)、  
ロソンチケット(コード:613309)、チケットぴあ(コード:6866142)、  
広島市・呉市内の主なプレイガイド、画廊・画材店、ゆめタウン広島にて販売しています。  
●キヤンペーパーは無料です。制度ご利用の旨をお伝えいただき、学生証又は社員証  
等をご提示ください。  
●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の  
所持者(ご本人)1名までの当日料金は半額です。手帳をご提示ください。  
●会期中、本展チケットのご提示(半券)により、1000円にて縮景園にご  
ご入園いただけます。

ワンコイン  
縮景園

公式インスタグラム